(福) 大阪府済生会 野江デイ・サービスセンター 運営状況報告書 (2023 年 9 月~2024 年 2 月)

| (福) | 大阪府済生会 | 野江アイ・サーヒスセ | マンター 運宮状況剤 | | - 9月~2024 | 年2月) | 1 |
|--------|--------------------|---|---------------|----------------|-----------|------|----|
| 事業所の状況 | ①利用者数 | 利用定員 (18) 人 1 日平均利用者数 | | | | |)人 |
| | | 開催月日 | 研作 | 多内容 | | 参加者数 | |
| | ②職員研修 状況 | 9月20日 | 認知症につい | ハて(書面開催 |) | 10 | 1 |
| | | 10月18日 | 高齢者虐待に | ついて(書面開 | 催) | 10 | |
| | | 11月22日 | 感染予防策に | | | 10 | |
| | | 12月20日 | 満足度集計 | 結果(書面開催 |) | 10 | |
| | | 1月20日 | 満足度アンケート集記 見る | 計結果に基づい まとめ | た職員意 | 9 | |
| | | 2月21日 | プライバシー・倫理 | 理法令遵守(書面 | 開催) | 9 | |
| | ③事故発生 状況 | 合計(2)件 内訳 (9月0件/10月1件/11月0件/12月0件/1月0件/2月1件) (事故結果:死亡0件・入院0件・受診0件・経過観察 2件・その他 0件) (事故内容:転倒0件・打撲0件・誤嚥0件・誤薬0件・暴力行為0件 行方不明0件・介護ミス0件・尻もち0件・原因不明0件) ※異食1件・ガラス扉に額を接触1件 | | | | | |
| | ④感染症の 発生状況 | 合計(0)件 内訳 (9月0件/ 10月0件/ 11月0件/ 12月0件/ 1月0件/ 2月0件) (感染症の種別:インフルエンザ0件・ノロウイルス0件・結核0件・その他0件) | | | | | |
| | ⑤苦情件数 および内容 | 合計(0)件 内訳 (9月0件/ 10月0件/ 11月0件/ 12月0件/ 1月0件/ 2月0件) | | | | | |
| | ⑥行事 および 参加者数 | 月 | 内容 | 利用者 | 職員 | 地域の方 | |
| | | 11 | 特別ティータイム | 79 | 8 | 0 | 1 |
| | | 1 | 初釜 | 75 | 8 | 0 | |
| | | 1 | 鍋料理 | 44 | 8 | 0 | |
| | | 2 | 鍋料理 | 25 | 8 | 0 | |
| | | Я | 内容 | | 利用者 | 職員 | , |
| | ⑦地域行事 | | | | | | |
| | への参加 | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | ⑧事業所の 課題 | ・1 日平均利用者数が昨年同時期の報告書と比べて、減少している。新規相談受け入れの際は、利用者のニーズに柔軟に対応していく。 ・アクシデント件数について、認知症中重度の方に対して未然に事故を防ぐ為にも見守り強化に努めていく。 ・感染予防対策を引き続き行う中で、高齢者の場合症状が遅れて出現する事もある。 倦怠感をうまく伝えられない方もおられる。普段と違った体調の変化に気づけるよう に各職員が意識していく。 | | | | | |
| | | に各職員が意識して | こいく。 | | | | |

作成日:2024.5.9 作成者:大窪 まゆ

| 意見及び要望(①~⑧に対する意見) | ⑨利用者 家族の意見 | 「コロナ感染症」も落ち着き、利用者も和やかな普通の会話が職員の方々共楽しく出来るようになりました。だから苦情もなく明るく通所ができます。 |
|-------------------|------------------------|---|
| | ⑪地域の方 の意見 | 私事ですが、昨日(4/16)まで 3 泊 4 日体調不良に伴う入院を経験しました。看護師又補助職員の皆さん、栄養士の方々の勤務内容は朝の検温から始まり投薬・食事・入浴等最後の消灯業務。イレギュラー発生以外は日々ルーティン業務の繰り返しですが、入院患者という手強い皆さん(約束事を忘れる・ルールを守れない等)を相手への業務実態を目のあたりに観察させて頂き、心底あたまが下がりました。外部から見れば無事故が当たり前のルーティン業務も手強いお年寄り相手のデイサービス事業、従事されている皆様の無事故で楽しんで参加頂こうとする熱意と集中力に敬意を表します。 |
| | ⑪地域包括 支援センター の意見 | コロナが 5 類へ移行した後も感染予防対策の継続など配慮が必要な状況が続いており、最近になってもご利用者様や職員が感染したとの情報が入っています。スタッフの方々のご負担は計り知れませんが引き続き適切な事業運営と事故予防に努めていただきたいと思います。 |
| | ⑫知見を 有する方 の意見 | 新型コロナウイルスに加えてインフルエンザ等の感染症の流行があった中で感染症の発生が全くなかったことは日々の感染予防対策が徹底できている結果で職員の皆様には本当に頭が下がる思いです。事故発生については異食とガラス扉への接触 2 件、経過観察のみで大事に至らなかったとのことですが、認知症の方が関わっているケースで思いがけない行為だったと思います。課題に挙げられた日々の見守り強化だけでなく、現場で気づいたことを全員で確認・共有することで大きな事故を事前に予防していくことは重要と考えますので再発防止に努めて頂ければと思います。今春より新型コロナウイルス感染症が通常対応へ移行となりますが、高齢者施設ではまだ対応に不安を強いられるかと思います。ただ、制限されていた行事や催しも再開できる状況下になっていますのでご利用者様が安全に楽しく元気に活動できるよう頑張って頂ければと思います。 |

| 改善点(⑨~⑫を受けて) | ⑬事業所とし ての改善点 | ・インシデント発生の際は、全職員で情報共有を行いアクシデント件数 0 件を目指していく。 ・利用者、家族の意向に柔軟に対応していく為に求められているニーズを見極めていく。 ・徐々に外出頻度が増えておられる方もいる。しかし、感染症が終わったわけではない。利用者、家族が安心して通える場所であり続ける為にも引き続き適切な感染予防対策に努めていく。 |
|--------------|-------------------------|---|
| 次回予定 | ■運営推進会議書面報告から 有の場合内容 | 会議で検討する事項 (無) |